

特別講座

環境自然学習 虫から学ぶ 開催報告

カブトムシを育ててみよう！

1月14日(土) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども10名、大人8名



1. カブトムシとクワガタムシの生態を学ぶ

①カブトムシの生態について (卵→幼虫→蛹→成虫)
 問題形式での説明に子どもたちが積極的に参加していました。

- ・世界・日本・静岡県内の昆虫の種類は、どのくらい？
- ・体の硬い昆虫の種類は、どのくらい？
- ・仲間は、何種類？ 世界では？
- ・幼虫のオス・メスの見分け方は？ 違いと理由は？
- ・幼虫の体には、気門があります。どこでしょうか？
- ・大きく育てるには？

②クワガタムシについて

形態の多様性 生息場所の多様性

- ・クワガタムシの種類は？
- ③外国のカブトムシ・クワガタムシの多様性について

2. 昆虫標本の観察

ドイツ箱 9箱展示を観察
 日本と世界のカブトムシ・クワガタムシ



3. カブトムシ幼虫の飼育方法

カブトムシの一生は、1年。
 その中でも幼虫の期間が一番長く
 幼虫から飼育することで「幼虫→蛹→成虫」の成長を
 観察することができます。育成マットのフンを片付け
 たり豊富に与えることで大きく成長します。
 最後には、各自で幼虫2匹選んで持帰りました。
 育成マット付です。



★参加者の声

- ・質問形式の説明が面白かった。
- ・カブトムシのことがよく分かった。
- ・カブトムシの幼虫の扱い方が分かった。
- ・たくさんの標本が面白かった。初めて見るものばかりだった。
- ・蛹の成長が楽しみ。
- ・世界のカブトムシを見ることができた。
- ・カブトムシの飼育方法が分かった。
- ・幼虫の時のオス・メスの見分け方が分かった。